



2026年12月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2026年5月14日

上場会社名 株式会社小田原エンジニアリング 上場取引所 東
 コード番号 6149 URL <https://odawara-eng.co.jp>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 保科 雅彦
 問合せ先責任者 (役職名) 管理部次長 (氏名) 小泉 紳一 (TEL) 0465-83-1122
 配当支払開始予定日 —
 決算補足説明資料作成の有無 : 無
 決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2026年12月期第1四半期の連結業績(2026年1月1日~2026年3月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2026年12月期第1四半期	3,118	40.2	323	—	351	—	260	—
2025年12月期第1四半期	2,224	△12.1	△60	—	△68	—	△59	—

(注) 包括利益 2026年12月期第1四半期 300百万円(—%) 2025年12月期第1四半期 △108百万円(—%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2026年12月期第1四半期	45.54	—
2025年12月期第1四半期	△10.50	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2026年12月期第1四半期	24,359	18,428	75.7
2025年12月期	24,856	18,528	74.5

(参考) 自己資本 2026年12月期第1四半期 18,428百万円 2025年12月期 18,528百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2025年12月期	—	0.00	—	70.00	70.00
2026年12月期	—	—	—	—	—
2026年12月期(予想)	—	0.00	—	70.00	70.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2026年12月期の連結業績予想(2026年1月1日~2026年12月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	7,500	△27.6	950	△53.5	980	△52.1	680	△52.4	118.85
通期	14,000	△23.2	1,170	△61.7	1,240	△61.0	860	△62.9	150.31

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更 : 無
新規 一社 (社名) 、除外 一社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数 (普通株式)

① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)

2026年12月期1Q	6,392,736株	2025年12月期	6,392,736株
-------------	------------	-----------	------------

② 期末自己株式数

2026年12月期1Q	671,156株	2025年12月期	671,156株
-------------	----------	-----------	----------

③ 期中平均株式数 (四半期累計)

2026年12月期1Q	5,721,580株	2025年12月期1Q	5,706,364株
-------------	------------	-------------	------------

※ 添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は監査法人によるレビュー : 無

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

- ・本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料3ページ「1. (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(セグメント情報等)	8
(キャッシュ・フロー計算書に関する注記)	9

1. 経営成績等の概況

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間における我が国経済は、米国の通商政策の影響が残るものの、企業収益に改善の動きがみられ、雇用・所得環境の改善や各種政策の効果もあり景気は緩やかに回復しました。

世界経済は、欧州では景気に持ち直しの動きがみられ、中国では固定資産投資の減少による影響から景気は緩やかに減速し、米国では堅調な設備投資や個人消費を背景に景気は緩やかに拡大した一方で、中東情勢の緊迫化に伴う地政学的リスクの高まりにより、エネルギー価格や物流への影響が懸念されるなど、世界経済全体としては先行きに不透明感が高まりました。

当社グループを取り巻く環境においては、巻線機事業の主要なお客様である自動車産業において、市場のニーズや規制、補助金政策の変化による新型車の開発計画の中止や遅れ等の見直しが依然として続きました。xEVの販売台数については、米国や中国では前年同期比で減少したものの、増加した地域や国もみられました。一方で、米国の政策動向や原材料価格の更なる高騰に加え、中東情勢の影響など、依然として先行き不透明で厳しく、変化の激しい状況が続いております。

このような状況下、当社グループは、中期経営計画（FY2024～FY2026）の最終年度として、巻線機事業、送風機・住設関連事業の重点施策に取り組んだこと等により、売上高は3,118百万円(前年同期比40.2%増)、利益面につきましては、営業利益は323百万円(前年同期は60百万円の営業損失)、経常利益は351百万円(前年同期は68百万円の経常損失)、親会社株主に帰属する四半期純利益は260百万円(前年同期は59百万円の四半期純損失)となりました。

当第1四半期連結累計期間のセグメントの業績を示すと、次のとおりであります。

①巻線機事業

巻線機事業に関しては、xEV用モーター向けの巻線ラインシステムや追加治具、改造案件を中心に売上高は1,776百万円(前年同期比55.2%増)、開発要素の無いリピート案件が多かったことで原価率を低く抑えられたこともあり、セグメント利益は315百万円(前年同期比984.3%増)となりました。また、自動車産業を中心とした設備投資計画の見直しや延期等の影響を受けていた一部案件の受注が決まったことから受注高は2,998百万円、受注残高は10,624百万円となりました。

なお、当社グループの巻線機事業は、完全受注生産で、案件ごとに仕様やボリューム、納期、検収条件等が大きく異なるため、受注高や売上高が四半期並びに通期単位で大きく変動することがあります。

②送風機・住設関連事業

送風機・住設関連事業に関しては、送風機事業において工作機械やロボット向け軸流ファンの受注が大幅に増加したことに加え、倉庫向けビッグファンなどが好調に推移したことにより、住設関連事業は原材料価格高騰の影響等により低調に推移したものの、売上高は1,341百万円(前年同期比24.2%増)、セグメント利益は103百万円(前年同期比530.1%増)となりました。

(2) 財政状態に関する説明

資産、負債及び純資産の状況

(資産)

流動資産は、前連結会計年度末に比べて3.0%減少し、16,582百万円となりました。これは主に、現金及び預金が232百万円、仕掛品が543百万円それぞれ増加し、受取手形及び売掛金が295百万円、電子記録債権が966百万円それぞれ減少したこと等によるものであります。

この結果、総資産は、前連結会計年度末に比べて2.0%減少し、24,359百万円となりました。

(負債)

流動負債は、前連結会計年度末に比べて6.5%減少し、5,689百万円となりました。これは主に、支払手形及び買掛金が336百万円、賞与引当金が134百万円それぞれ増加し、未払金が306百万円、未払法人税等が340百万円、契約負債が212百万円それぞれ減少したこと等によるものであります。

この結果、負債合計は、前連結会計年度末に比べて6.3%減少し、5,930百万円となりました。

(純資産)

純資産合計は、前連結会計年度末に比べて0.5%減少し、18,428百万円となりました。これは主に、利益剰余金が139百万円減少したこと等によるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

業績予想については、2026年2月13日に公表した業績予想に変更はありません。この予想は、本資料発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は今後様々な要因により予想値と異なる可能性があります。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2025年12月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2026年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	8,725,222	8,958,174
受取手形及び売掛金	1,752,389	1,457,217
電子記録債権	1,424,283	457,732
商品及び製品	2,699,795	2,639,272
仕掛品	1,396,087	1,939,832
原材料及び貯蔵品	875,117	960,675
未収還付法人税等	9,617	10,088
その他	214,375	159,959
貸倒引当金	△753	△395
流動資産合計	17,096,136	16,582,555
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	6,567,312	6,577,501
減価償却累計額	△2,927,425	△2,993,994
建物及び構築物(純額)	3,639,887	3,583,507
機械装置及び運搬具	2,160,676	2,163,625
減価償却累計額	△1,692,670	△1,723,855
機械装置及び運搬具(純額)	468,005	439,769
工具、器具及び備品	2,017,112	2,055,931
減価償却累計額	△1,644,572	△1,682,943
工具、器具及び備品(純額)	372,540	372,987
土地	1,878,743	1,879,695
建設仮勘定	51,721	106,434
有形固定資産合計	6,410,898	6,382,394
無形固定資産		
ソフトウェア	58,888	55,404
電話加入権	2,827	2,827
その他	2,124	8,375
無形固定資産合計	63,840	66,607
投資その他の資産		
投資有価証券	615,362	618,773
退職給付に係る資産	197,508	197,584
繰延税金資産	403,957	436,744
その他	68,855	74,865
投資その他の資産合計	1,285,683	1,327,967
固定資産合計	7,760,422	7,776,970
資産合計	24,856,558	24,359,525

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2025年12月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2026年3月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	1,011,150	1,347,609
未払金	520,334	214,156
未払法人税等	487,126	146,493
契約負債	3,695,006	3,482,082
賞与引当金	57,716	192,381
アフターサービス引当金	89,579	92,526
受注損失引当金	394	—
その他	222,419	213,776
流動負債合計	6,083,726	5,689,026
固定負債		
繰延税金負債	25,881	21,901
退職給付に係る負債	160,920	162,510
資産除去債務	21,983	22,072
その他	35,626	35,199
固定負債合計	244,411	241,684
負債合計	6,328,137	5,930,711
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,250,816	1,250,816
資本剰余金	1,863,161	1,863,161
利益剰余金	16,047,469	15,907,521
自己株式	△920,265	△920,265
株主資本合計	18,241,181	18,101,233
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	241,992	244,242
繰延ヘッジ損益	△33,951	△40,614
為替換算調整勘定	79,199	123,952
その他の包括利益累計額合計	287,239	327,580
純資産合計	18,528,421	18,428,814
負債純資産合計	24,856,558	24,359,525

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2025年1月1日 至 2025年3月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2026年1月1日 至 2026年3月31日)
売上高	2,224,941	3,118,862
売上原価	1,644,236	2,132,168
売上総利益	580,705	986,693
販売費及び一般管理費	641,509	663,081
営業利益又は営業損失(△)	△60,804	323,612
営業外収益		
受取利息	8,923	14,032
受取配当金	210	150
受取賃貸料	2,394	5,278
作業くず売却益	5,357	4,274
その他	3,908	5,137
営業外収益合計	20,793	28,872
営業外費用		
支払利息	37	25
為替差損	28,116	921
減価償却費	238	78
その他	0	31
営業外費用合計	28,392	1,056
経常利益又は経常損失(△)	△68,403	351,428
特別利益		
固定資産売却益	—	5,704
特別利益合計	—	5,704
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	△68,403	357,132
法人税、住民税及び事業税	51,800	130,875
法人税等調整額	△60,306	△34,304
法人税等合計	△8,505	96,570
四半期純利益又は四半期純損失(△)	△59,897	260,562
親会社株主に帰属する四半期純利益又は親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	△59,897	260,562

四半期連結包括利益計算書
第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2025年1月1日 至 2025年3月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2026年1月1日 至 2026年3月31日)
四半期純利益又は四半期純損失(△)	△59,897	260,562
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	13,346	2,250
繰延ヘッジ損益	585	△6,662
為替換算調整勘定	△62,843	44,753
その他の包括利益合計	△48,911	40,341
四半期包括利益	△108,809	300,903
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△108,809	300,903

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第1四半期連結累計期間(自 2025年1月1日 至 2025年3月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報
(単位：千円)

	報告セグメント			調整額 (注) 1	四半期連結損 益計算書計上 額(注) 2
	巻線機事業	送風機・住設 関連事業	計		
売上高					
顧客との契約から生 じる収益	1,144,870	1,080,071	2,224,941	—	2,224,941
その他の収益	—	—	—	—	—
外部顧客への売上高	1,144,870	1,080,071	2,224,941	—	2,224,941
セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	313	313	△313	—
計	1,144,870	1,080,384	2,225,255	△313	2,224,941
セグメント利益	29,056	16,377	45,433	△106,238	△60,804

(注) 1. セグメント利益の調整額△106,238千円の主なものは、各報告セグメントに配分していない全社費用であり
当社の管理部門に係る費用等であります。

2. セグメント利益は、四半期連結財務諸表の営業損失と調整を行っております。

II 当第1四半期連結累計期間(自 2026年1月1日 至 2026年3月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報
(単位：千円)

	報告セグメント			調整額 (注) 1	四半期連結損 益計算書計上 額(注) 2
	巻線機事業	送風機・住設 関連事業	計		
売上高					
顧客との契約から生 じる収益	1,776,908	1,341,954	3,118,862	—	3,118,862
その他の収益	—	—	—	—	—
外部顧客への売上高	1,776,908	1,341,954	3,118,862	—	3,118,862
セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	251	251	△251	—
計	1,776,908	1,342,206	3,119,114	△251	3,118,862
セグメント利益	315,058	103,198	418,256	△94,643	323,612

(注) 1. セグメント利益の調整額△94,643千円の主なものは、各報告セグメントに配分していない全社費用であり
当社の管理部門に係る費用等であります。

2. セグメント利益は、四半期連結財務諸表の営業利益と調整を行っております。

(キャッシュ・フロー計算書に関する注記)

当第1四半期連結累計期間に係る四半期連結キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、第1四半期連結累計期間に係る減価償却費(無形固定資産に係る償却費を含む。)は、次のとおりであります。

	前第1四半期連結累計期間 (自 2025年1月1日 至 2025年3月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2026年1月1日 至 2026年3月31日)
減価償却費	98,633千円	140,259千円